

# 横田基地問題を考える会

## ニュース NO.20

### 連絡先

電話&FAX 0428-22-6273  
 ホームページ アドレス  
[yokota-peace.sunnyday.jp](http://yokota-peace.sunnyday.jp)



うちわ太鼓を叩く  
橋本さん

うちは太鼓の効果もあり、  
 通る人たちが結構注目して  
 いました。 「横田基地って  
 どの辺にあるんですか」  
 「オスプレイは来てもらつ  
 てはこります」 「どうい  
 う会でやっているんですか」  
 「秘密保護法、無理やり通  
 してしまって、安倍内閣こわ  
 いですね」 「中国や北朝鮮

しては目立つ工夫がいろいろ  
 ありました。 思いのほか  
 受け取りも良く “オスプレ  
 イNO” が新鮮だったので  
 は！

弁士も多彩で、様々な角  
 度からアピール出来たので  
 良かった。特に横田基地の  
 問題について知らせるとて

横田基地問題を考える会  
 は1月18日、JR立川駅北  
 口で初めてのオスプレイ反  
 対の宣伝行動を行いました。  
 約1時間の行動でした。

ティッシュに入れたビラを  
 叩き続けました。  
 参加者がリレー方式で、  
 オスプレイとは何か、米軍

横田基地はどう変貌し、今  
 どうなっているか、安倍内  
 閣は日本を海外で戦争する  
 国づくりをすすめているこ  
 となどをわかりやすく語り  
 ました。

（後藤）

### 気軽に、楽しく 続けましょう♪♪

会として  
 は初めての  
 駅頭行動。  
 参加者数が  
 心配でした  
 が、10名に

も良い取組みだと思います。  
 これからも定期的に立川  
 駅頭での宣伝を続け、会員  
 外の人も含め、気軽に楽し  
 く参加出来るように知恵や、  
 力も借りて、広げていけた  
 らと思います。

秘密保護法強行で、最悪  
 の年明けとなりましたが、  
 基地をなくすまで、百里の  
 道も一歩からという旧いこ  
 とわざに思いを馳せた次第  
 です。

（清水）  
 （二面上段につづく）

# オスプレイはアメリカに帰れ！

立川駅頭で宣伝  
 10人でビラ1000枚



のこともある  
 からオスプレー  
 いは必要では  
 ないかなど  
 と対話にもな  
 りました。

(一面からつづく)  
私が「戦争は

駄目よ、平和が  
一番！」と声を  
出しながら20

## 若者に伝えたい

歳前後の女性に

チラシを渡そう

とした。「おじ  
さん！中国・韓

国・北朝鮮は地  
球から消してし

まうべき！」と口にしながら通り過ぎた。私は「日本

國憲法を学んでね！」と背

中一言。

メディアは自衛隊賛美を  
煽り垂れ流し、安倍改憲暴  
走を手助けする。

都知事選で田母神氏が、  
61万票を取り20歳代の  
支持が多かつたとのこと。  
追い込まれ、先の見えない  
若者の心に、「優しく、  
わかりやすく、短く」真実  
を伝えるのが急がれる。

(星野)



## 標的の村

この映画は、沖縄・高江  
でのヘリパット建設に反対  
する抵抗を描いています。

「標的の村」を上映  
福生市民会館小ホールで  
10・25市民交流集会プレ企画 4月26日(土) 13時30分開会

ベトナム戦争での訓練場と  
されていました。ここにベ  
トコン村を模した村落を建  
設し、地元民はベトコンの  
役をさせられました。拒否すれば、基地への  
入会権を拒否され、生  
活出来なくさせられま  
した。

ヤンバルで地元民は、  
キノコやゼンマイを探  
取するだけでなく、イ  
タジイの木をマキにし

横田基地は、米軍の輸送基地から、自衛隊横  
田基地にもなり、日米の戦闘機の合同指令基地に  
変貌してきました。しかも米軍は空軍のCV22オスプレイをも配備  
することを検討しています。総会ではこうした横  
田基地の現在の実態を報告し、どう闘うか議論します。

同時にヤンバルは貴重な  
動物や絶滅の心配がある植  
物などの宝庫です。

こうした過去と現在の才  
スプレイのヘリパット建設  
への抵抗が一体のものと受け取れるように描かれてい  
ます。

参加している人も、90歳  
の老人がいるかと言えば、若い人も  
いる。沖縄だけでもなく、本土から來  
た様々な人たちが描かれています。

こうじた抵抗に  
対して、バカでかいクレーン車を使つ  
て、壠越しに壠外

入する実態なども描かれて  
います。

2013年キネマ旬報社の  
ベストテンの第一位に  
第二位は「ある精肉店のは  
なし」

第三位は「SAYAMA」

でした。

プレ企画では、映画の鑑  
賞後率直な意見交換を予定  
しています。

「考える会」定期総会のお知らせ  
4月19日(土) 13時30分～  
立川柴崎学習館(3階 第二教室)

第四回横田基地もいらない！  
市民交流集会  
10月25日(土)  
福生市民会館大ホール

昨年の総会で13名の世話人を選出  
しました。今年2名が降ります。  
そこで新たに世話人を募集してい  
ます。

(考える会世話人会)



**大沢ゆたかさん  
(立川市議)**

私は脱原発はもちろんですが、「反貧困ネットワーク」代表の宇都宮さんに都知事になつて欲しいと思いました。共産党や社民党、緑の党の人たちと協働でポスターを貼り、チラシをまき、駅頭での演説などをやりぬきました。彼は立川駅頭で、「横田基地の返還を申し入れる」と演説し、大きな拍手を浴びました。

結果は残念でしたが、それでも宇都宮さんに期待した都民の数の多さは、安倍政権に危機感を覚える人たちの意思表示だと心強く思いました。

**昭島市 男性 (60歳代)**

私は上空を飛び交う米軍機を見るたび、國中を焦土と化した、69年前の戦争が、まだ、過去の事として終息はしていないという思いを強くします。

一度、国民的レベルでの戦争の検証と総括をする

東京都知事選について 反原発の運動が分裂してしまった。マスコミの報道があおつたのでは：それにして東京での基地闘争がまだ不十分。東京全体のものになつていい。ない。

東京知事選では、舛添氏と細川氏を中心にはマスコミが報道した。こうした中で宇都宮さんが2番目になつたのは、都民がダメサレなかつたし、今後に期待をつなぐ結果を出したと思いま

**中町さとしさん  
(立川市議予定候補)**

妻が結婚前は牛浜に住んで、立川と福生、よく行き来してた。「横田」はあつて当たり前の存在だった。

自分も基地の中で「スケボー」の練習したり「当たり前の異常さ」に気がつかなかつた。

都知事選では横田も才スプレイも争点にならなかつたけど、反原発みたいに若い人が動き出せば変わる。僕だって変わつたから。

宇都宮さんで頑張った若者達。いま仲間が参加したくなる企画を考えたり、共同の輪を広げている。

## 横田基地周辺から 都知事選などと思う

### ~6人に聞きました~

**石塚正明さん  
(国分寺市)**

名護市の選挙は厳しいかなと、心配していた。政府・自民党の攻勢に沖縄県民が耐えられるだろうべきだと思っています。

**河原昭治さん  
(武蔵村山市)**

武蔵村山市は宇都宮さんの選挙カーも来ない、法定ビラの配布も無い、駅宣も他市へ出向く、こんな条件の中でも市内10団体が、くらし・福祉の充実を、横田基地をなくし、オスプレイとともにないと、それぞれの条件を生かして元気に楽しくがんばつた。得票率では大きく伸びても、投票率が悪すぎた!名護市長選挙の勝利には本当に励まされた。

一方で平然と居座る米軍事基地の存在は、沖縄県民にとつても、私たち多摩の住民にとつても、終戦後という状況とは到底、思えません。名護市長、宇都宮候補の今後のご健闘を心から

期待しています。

長田富睦さん (福生市)

私は上空を飛び交う米軍機を見るたび、國中を焦土と化した、69年前の戦争が、まだ、過去の事として終息はしていないという思いを強くします。

一度、国民的レベルでの戦争の検証と総括をする

東京知事選では、舛添氏と細川氏とを中心にはマスコミが報道した。こうした中で宇都宮さんが2番目になつたのは、都民がダメサレなかつたし、今後に期待をつなぐ結果を出したと思いま

## 横田基地ウォッチング

12月7日～ 石川・小松基地の日米共同訓練に横田基地からC-130が参加した

12月20日 嘉手納から飛来していたMC-130Hが離陸後 右翼プロペラが停止するトラブル 離陸16分後に緊急着陸

年末年始 (12/31-1/2) カルフォルニア・ミラマー基地の海兵隊所属の  
F/A-18C ホーネット4機が飛来

1月 新春 航空自衛隊横田基地の 4月からの増強が判明

仮称「航空戦術教導団司令部」が設置され 作戦情報隊も増員される

1月10日～ 空軍特殊作戦コマンド (AFSOC) のC-146A

16日～ 1月に2回飛来

1月27日～ 横田のC-130が基地周辺 (埼玉など含む) で低空飛行訓練

1月30日 あきる野市では「夜9時近くまで」と

この日 航空自衛隊入間の大型ヘリや米軍厚木のE-2Cも訓練

(このコーナーは羽村平和委員会の「横田ミニ情報」を参考にしています)

変貌する横田

## 許すな！ 危険な海外出撃拠点化

旧年末、「横田基地問題を考える会」ニュースの原稿などを仕上げてホツとしながら「しんぶん赤旗」を開くと、横田基地での「外来部隊のパラシューート降下訓練が増加」とあった。二〇一二年以降、横田基地に所属しない部隊が「アジア・太平洋地域の危機への即応体制維持のため」(在日米軍司令部広報部)として首都東京での実戦訓練を増やしている。

羽村平和委員会の監視活動によると、昨11月21日は日没後約5時過ぎに物資投下訓練をし、その後、夜間のパラシューート降下訓練。行つたのは沖縄・名護のキャンプシュワブの海兵隊。イラクやアフガンにも派遣される部隊だ。8月には悪名高い陸軍の特殊部隊グリーンベレーの訓練も4日間にわたって行われている。

ひところ、我々も横田は米軍司令部と物資輸送中継の基地で実戦基地ではなくなったようと思っていた。しかし事実は違つて、横田基地は米軍の戦略に基づき海外出撃の危険な拠点に変えられつつある。オスプレイの配備は、危険な「横田変貌」をより促進することになるのだろう。

「しんぶん赤旗」には、昨12年度(13年3月まで)の日米共同演習が「のべ八四五日 過去最多」との記事もある。前年度比139日の激増だという。横田基地内に航空自衛隊の司令部が移設されたのも、そのためなのだろう。「戦争する国へ」とひた走る安倍政権のもと、今年度はもっと増えている可能性も強い。うつかりしているとグアムとか米本土の話ではなくなる。横田が沖縄のようになり、横田で日米合同演習が行われるかもしれない。これを悪い初夢にしてはならない。(下村)